

議会だより

第61号

令和3年8月11日

■ 6月定例会	2頁
議案審議など	
■ 一般質問	4頁
10人の議員が町政を問う	
■ 委員会活動報告	15頁
■ 令和3年第2回臨時会	16頁
■ 県町村議長会表彰	17頁
■ 町民の声	18頁

しばらくぶりのオープン
駒止湿原

初夏を彩るニッコウキスゲ

→17頁で紹介

令和3年第2回定例会が、6月11日から18日までの8日間の会期で行われました。町からは、条例改正2件、条例廃止1件、令和3年度補正予算2件、報告2件、契約3件、その他12件の議案が提出されました。

また、議会からは委員会提出議案3件、議員提出議案1件が提出され、慎重な審議が行われました。

議案第49号【物品購入契約】

- ◆ 契約の目的
鳥獣被害防止施設資材購入
- ◆ 契約の物件
複合柵、ワイヤーメッシュパネル、その他
- ◆ 請負金額 1,408万円
- ◆ 契約の相手方 会津よつば農業協同組合

議案第47号【工事請負契約】

- ◆ 工事名
木の町コミュニティ館（仮称）建設事業
建築主体工事
- ◆ 工事内容
木造2階建て 延床面積 869.07㎡
建築主体工事一式
- ◆ 請負金額 2億2,980万1千円
- ◆ 工事場所 田島字宮本内地内
- ◆ 契約の相手方 株式会社芳賀沼製作

3
件
の
契
約
案
件
を
可
決

議案第48号【工事請負契約】

- ◆ 工事名
木の町コミュニティ館（仮称）建設事業
電気設備工事
- ◆ 工事内容
木造2階建て 延床面積 869.07㎡
電気設備工事一式
- ◆ 請負金額 5,060万円
- ◆ 工事場所 田島字宮本内地内
- ◆ 契約の相手方 株式会社阿久津電気工事

- 地方自治法の規定及び条例により、以下については、議会の議決が必要になります。
- 予定価格が5,000万円以上の工事、製造の請負契約
- 予定価格が700万円以上の不動産もしくは動産の買入れもしくは売払い（土地については1件5,000㎡以上のものに限る）
- 又は不動産の信託の受益権の買入れもしくは売払いを伴う契約

主な質疑

議案第47号

問

木の町コミュニティ館（仮称）で使用されるSGEC（エスジェック）認証材とは何か。

答

持続可能な森林管理がなされた山から生産された木材

材であることを、素材生産業者、原木市場、製材工場、流通業者へと順次証明をするシステムののことを言います。

生産・流通経路を含め、安心・安全な基準を満たしていることを消費者に証明する木材です。

議案第51号～議案第61号

農業委員会委員の任命

農業委員会委員の選出が行われました。町長から、11人の任命案がそれぞれ提出され、審議の結果、全会一致で同意されました。

【農業委員会委員】

- | | | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 星 湯 酒 室 湯 芳 | 洋 田 井 井 田 賀 | 一 義 圭 文 重 美 | 氏 氏 氏 氏 氏 氏 | 氏 氏 氏 氏 氏 氏 | 氏 氏 氏 氏 氏 氏 |
| 氏 氏 氏 氏 氏 氏 | 氏 氏 氏 氏 氏 氏 | 氏 氏 氏 氏 氏 氏 | 氏 氏 氏 氏 氏 氏 | 氏 氏 氏 氏 氏 氏 | 氏 氏 氏 氏 氏 氏 |
| (本町) | (永田) | (鴛巢) | (川島) | (高野) | (福渡) |
| | | | | | |
| | 平 星 渡 湯 馬 | 野 隆 部 田 場 | 恒 一 孝 孝 崇 | 二 氏 義 義 裕 | 氏 氏 氏 氏 氏 |
| 氏 氏 氏 氏 氏 | 氏 氏 氏 氏 氏 | 氏 氏 氏 氏 氏 | 氏 氏 氏 氏 氏 | 氏 氏 氏 氏 氏 | 氏 氏 氏 氏 氏 |
| (耻風) | (森戸) | (長野) | (田部) | (宮床) | |

議案第50号

公の施設の指定管理者の指定について（会津高原南郷スキー場）

◆施設名

会津高原南郷スキー場

◆指定管理者となる団体

株式会社みなみあいづ

◆指定の期間

令和3年7月1日～令和8年3月31日

議案第63号

南会津町国民健康保険特別会計補正予算

問

税率を変更することなく、県から示された納付金の増額は、賄えるのか。

答

県の事業費納付金額確定と、確定申告によって、新年度所得額が確定しました。

その上で国保税の本

算定をした結果、現在の税率で十分賄えるかと判断しました。

議員及び委員会からは議案4件提出

議員提出議案1件と委員会提出議案3件、4件の議案について審議され、全会一致で可決されました。

議員提出議案では、「議員定数と議員報酬に関する特別委員会」の設置。委員会提出議案では、「議会会議規則の改正として「遅刻、早退の届出、欠席等の事由の整備」と「請願手続きでの押印義務の見直し」。次の2件の意見書を採択、提出しました。

総務委員会提出議案

国へ意見書を提出

採択 地方財政の充実・強化を求める意見書

新型コロナウイルスの出現により、地方自治体は新たに多くの行政需要が発生しています。ワクチン接種体制の構築、防疫体制の強化、「新しい生活様式」への変化が余儀なくされた町民の日常生活から発生する問題など、あらゆる課題に即時の対応が求められています。
（中略）コロナ禍による新たな行政需要なども把握しながら、歳入・歳出を的確に見積もり地方財政の確立をめざすことが必要です。
よって、地方財政の充実・強化を強く求める意見書を提出するものです。

文教厚生委員会提出議案

国へ意見書を提出

採択 「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書

東日本大震災から10年が経過し、「被災児童生徒就学支援等事業」は、被災した子どもたちが学校で学ぶための極めて有効な支援事業として機能しています。

福島県では、令和2年4月時点で約6千5百人以上の子どもたちが県内外で避難生活を送っています。（福島県こども・青少年政策課公表。）経済的な支援を必要とする子どもたちは多く、子どもたちの就学・修学のためには、長期的な支援がなくてはなりません。学校現場からも事業の継続を強く望む声が届いています。

福島の復興・再生に向けて手厚い支援が実施されていますが、引き続き「被災児童生徒就学支援等事業」による就学支援は必要です。しかし、事業に係る予算措置は単年度のため、事業が終了もしくは規模が縮小することとなれば、自治体負担となることも危惧されます。

よって、令和4年度においても本事業を継続し、必要な財政措置を行い、被災した子どもたちに継続した就学支援を実施することを求める意見書を提出するものです。

一般質問



10人の議員が登壇

登壇順序・質問項目

- 1 湯田 芳博 議員・・・5分**
 - ①公平・公正を町政の柱に据えてきた町の実態を問う
 - ②年金受給者への生活支援政策と効果を問う
 - ③障がいを持つ方々が今の自分に自信を持って社会参画できる政策を問う
- 2 高野 精一 議員・・・6分**
 - ①ゴミ袋の有料化について
 - ②滝原地区の八総の整備は
- 3 渡部 訓正 議員・・・7分**
 - ①コロナ感染症収束のため、一日も早いワクチン接種を
 - ②地域伝承生活行事の町無形遺産の新設を
- 4 川島 進 議員・・・8分**
 - ①「観光農園」の設立を
 - ②「元気でゆうゆう温泉等利用助成事業」の交付枚数を増やしては
- 5 五十嵐芳道 議員・・・9分**
 - ①コロナ禍での消防団活動は
 - ②ごみの削減とリサイクルの推進は
- 6 山内 政 議員・・・10分**
 - ①新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について
 - ②災害時における個別避難計画作成について
- 7 大桃 英樹 議員・・・11分**
 - ①町産材使用新築住宅等支援事業の運用のあり方は
 - ②障がい者が働くことのできる環境を
- 8 丸山 陽子 議員・・・12分**
 - ①高齢者へのスマホ講習会を
 - ②高齢者にやさしい町づくりを
- 9 馬場 浩 議員・・・13分**
 - ①町発注工事入札時の指名は適正か
 - ②木の町コミュニティ館（仮称）の工事入札は適正か
 - ③木の町コミュニティ館（仮称）の工事設計について
- 10 湯田 哲 議員・・・14分**
 - ①コロナ感染症救済事業の検証を
 - ②住民に寄りそう除雪支援で人口減少に歯止めを
 - ③桧沢川沿いにできた道路の有効活用を

【一般質問とは】

町の行財政全般について議員が提言を含めて町に考えを聞くことです。
令和3年6月定例会の一般質問は、16～17日の2日間にわたり行われました。



町政を問う

一般質問

町民目線からの公平・公正を問う

町長 ⇒ 困った人に手を差し伸べる行政を

問

公平・公正を町政の柱に据えてきた町の実態は。若者と言われる世代から、高齢者世代まで各世代間の公平・公正な政策実現事例は。第三セクターへの経営支援と民間事業者などが担う経済（経営）活動に対する助成政策の公平・公正の実現事例は。

町長

一人ひとりの声に真摯に向き合いながら、困った人に手を差し伸べられる行政であり続けたいと思っています。

年金受給者の生活支援策は

町長 ↓ 独自の取組みはない

問

年金受給者への生活支援策とその効果は。主たる収入が、国民年金受給額とされる町民の「食」や「住」に関する「生活環境の整備」に取り組んできた

町独自の政策的事業とその効果を示せ。

町長

国民年金受給者への独自の取組みは行なっていません。

障がい者の社会参画は

町長 ↓ 特別な事業は行っていない

問

障がいを持つ方々が、今の自分に自信を持って社会参画できる政策は。在宅でも働けるシステムの構築と作業などを効率的に行なう環境づくりを支援する社会参画への具体策を示せ。

町長

在宅でも働けるシステム構築や環境づくりのための特別な事業は行なっていません。

問

社会福祉法人「南陽会」を介した社会参画へのための助成措置など具体的な計画を示せ。

町長

施設入所支援や少人数での共同生活支援を行

なう「グループホームサービス」「就労継続支援事業」などのサービス提供に係る費用を給付しています。



社会福祉法人南陽会が運営する「あかまつ荘（長野）」

ゴミ袋有料化の考えは

町長 ⇒ 下郷町・只見町と協議する



問

リサイクル法の施行により、町民はゴミ袋を購入していますが、その一部を施設維持のための基金積立に出来ないか。

町長

南会津地方
環境衛生組

合に施設の運営に対して多額な費用負担をしており、施設の老朽化や故障に備え計画的に適正な運営を求めています。

ゴミ袋の代金に積立金を含めることは、ゴミ処理の有料化の導入になりますので、組合構成の自治体と協議し方向性について議論を深めます。



西部クリーンセンター（鴛巢）



東部クリーンセンター（下郷町）

滝原地区八総の整備は

町長 ↓ あらかい健康キャンプ村は廃止

問

町道「滝の原橋」の扱い

は。

問

のか。

健康キャンプ村はどうする

町長

老朽化が著しいため

通行止めにしており、市町村合併支援道路整備事業により整備された工事用道路が供用され、通行に支障ないと考えています。

将来的には町が譲り受け、新たな町道として活用できるよう協議を進めています。

町長

現時点での総合的な検証や、利活用に関する具体的な検討はしていません。



現在通行止めの町道橋（滝原）



廃止となったあらかい健康キャンプ村（滝原）



町政を問う

一般質問

一日も早いワクチン接種を

町長 ⇒ 7月末で高齢者は完了

問

高齢者のワクチン接種希望者に対し、国から7月末までの完了目標が示されているが、町の取り組みは。

町長

県・町内医療機関の医師の方々との調整の結果、7月末までに高齢者接種は完了見込みです。

問

予約の取り方がわからず、予約しない方があってはなりません。手続きをしていない方への対応はしているか。

町長

高齢者の87%の方が予約しています。予約してない方には、町のお知らせなどで周知します。

問

今後、接種は基礎疾患の方、若年層の方と思うが、接種計画は。

町長

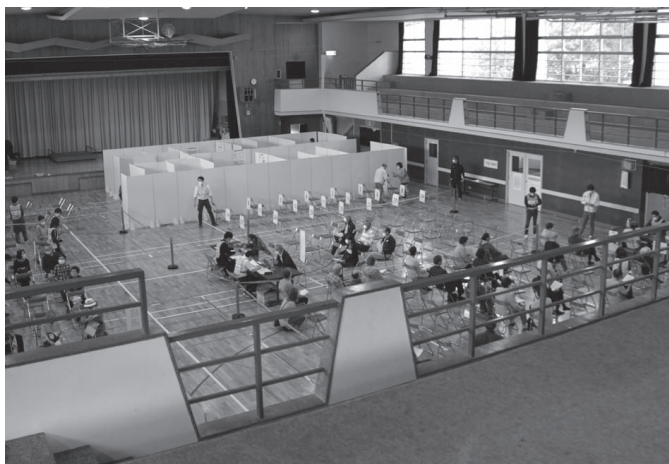
国の接種順位に基づき、基礎疾患の方と高齢者施設の従事者を同時期に行い、その後、それ以外の方の接種となります。

問

国からのワクチン配分量の通知は。

町長

現在、高齢者配分量は確保済ですが、64歳以下の配分量は、2340回分です。



コロナワクチン集団接種会場内のようす

地域伝承行事を町無形遺産に

教育長 ↓ 町内伝承行事を調査する

問

地域に伝承されてきた歳の神・天神講・盆踊りなどが年々行われなくなり、いつの間にか消滅していたということが危惧されます。

伝承行事の再興には、大変なエネルギーが必要です。

伝承行事には、一つひとつ謂れが教育的であり、これから町・地域の将来を託す子供達へ継承して行く大事な習わしと思います。

地域で営々と継承している伝統行事を、町無形遺産として指定新設を検討してはどうか。

教育長

これ以外にも町内の伝統行事は多数あると思いますので、今後、調査して行きます。

問

制度新設は、かなりインパクトのある制度だと思いますがどうですか。

教育長

保護制度の無い分野であり、インパクトがあると考えます。



観光農園の設立を

町長 ⇒ 町も連携して誘客に努める

問

コロナ感染が終息し、元の日常に戻った時に以前にも増して多くの観光客が訪れるものと期待しています。

当町には近々オープンする「星の郷ホテル」をはじめ多くの宿泊施設がありますが、お客様に「収穫体験」を楽しんでいただけるよう町が主体となりトマトをメインとした「観光農園」を設立し誘客に努めてはどうか。

町長

町が農地を取得や賃借することはできないことから、直接的に観光農園を設立・運営することは難しいと考えています。

しかしながら、トマトをはじめとした地域特産の農産物の農作業体験や、これ

らの農産物を使用した美味しい食事の提供など、魅力あるプログラムがあれば、新たな観光客を獲得できる可能性があります。

宿泊施設運営会社、農協、地域農業者などが観光農園を設立し、これらのプログラムを運営する場合などについては、町としても連携して誘客に努めていきたいと考えています。

「ゆうゆう温泉券」交付枚数増を

町長 ↓ 適正な交付枚数について検討

問

現在の交付枚数は申請月により1枚から最大で5枚となっています。

それを最低でも利用者かひと月に1枚使えるよう最大12枚としてはどうか。

町長

この事業は元気な高齢者が町指定温泉施設を利用し健康増進を図ることを目的とし開始より6年目となりました。事業も定着し申請者も増加しています。

しかし、一方で未使用の助成券も増えており、偏りも見受けられます。このような利用状況も踏まえ、適正な交付枚数について検討します。



指定管理者決定により、7月2日再オープンした温泉券利用施設 窓明の湯（大桃）

用語

「ゆうゆう温泉券」とは

事業名「元気でゆうゆう温泉等利用助成事業」目的…高齢者などを対象に地域の温泉利用券を助成することで、施設の活用、健康増進、交流機会促進を目指す。

問い合わせ先…本庁健康福祉課

各総合支所町民課



町政を問う
一般質問

コロナ禍での消防団活動は

町長 ⇒ 対策に必要な備品などの配布で支援



水害に備え土のう積み訓練をする消防団



マスクをしてロープ結束訓練に励む消防団

問

訓練や検閲式の考え方は。

町長

訓練は消防団活動を安全に行い、機械器具の性能を十分に発揮させるために必要不可欠です。

検閲式は団員の団結を高め、士気の高揚を図り、地域住民に観ていただくことで信頼を得る絶好の機会です。町では十分な感染対策で実施できるように、必要な備品や消耗品などを配布し支援していきます。

問

感染対策の指示は。

町長

マスクの着用、団員自己の健康管理の徹底、体調不良時には参加させないことなどを定めています。

問

指示を傳達する部長の役割は。

町長

コロナ禍における健康管理でも、本部長・部長会議などを通じて

問

部長から団員への伝達を行っています。

問

火災などの出動時のコロナ対策は。

町長

体調不良や、海外から帰町後、2週間を経過しない団員は出勤させないとしています。

問

緊急時の感染症対策は今後も消防団と協議・検討します。

ごみの削減とリサイクルの推進は

町長 ↓ 環境基本計画で目標を定めている

問

ごみ排出量とリサイクル率は、県内市町村との比較は。

町長

令和元年度は排出量で1人1日あたり1142g、リサイクル率は12.3%です。過去3年間に大きな変動はありません。県内での比較は排出量28位、リサイクル率は22位です。

問

ごみ削減とリサイクルの推進の施策は。

町長

町の環境基本計画で、6年後の目標値を排出量で1人1日935g、リサイクル率は

令和元年度 南会津地方環境衛生組合 埋立搬出物の量と費用 (単位以下四捨五入)

搬出物	搬出量	委託料
焼却灰	1,142 t	4,495万円
不燃物残渣	300 t	905万円
乾電池	7 t	60万円
合計	1,449 t	5,460万円

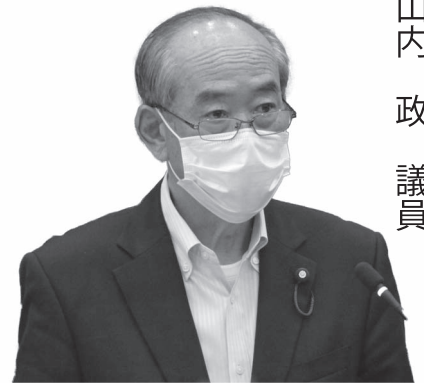
問

ごみ問題の周知は。

町長

学校教育で環境問題やSDGsに繋がる学習を取り上げられています。また、生涯学習のイベントなどで情報提供の醸成に努めています。

21.0%として取り組んでいます。



地区別にワクチン集団接種を

町長 ⇒ 接種しやすい環境に

問

新型コロナウイルス
イルス感染症
ワクチン接種で集団接
種を希望する人に、年
齢区分ごと、地区別に
接種日時を指定して実
施することはできない
か。

町長

現在、コロ
ナワクチン
接種予約は、町が設定
した日時・会場から
希望の所を予約してい
ただくことになってい
ます。

今後、年齢区分、地
区別などに接種日時を
指定した方法を含め、
ワクチンが接種しやす
い環境に整えていける
よう検討していきたい
と考えています。

問

ワクチン接種
で当日受けら
れない人が出た場合に
余ったワクチンの活用
方法は。

町長

余剰ワクチ
ンの利活用
については、有効に利
用するよう国・県から
示されており、町でも

問

その取扱い方法を定め
ています。
集団接種では、接種
会場に従事する看護師
に優先的に接種しま
す。

町長

さらに余剰が出た場
合は、訪問介護施設な
どの職員に接種しま
す。



コロナワクチン集団接種会場
入口で検温の順番を待つ町民

高齢者などの個別避難計画は

町長 ↓ 要支援者ごとに作成

問

災害対策基本
法などの一部
改正で、町として高齢
者や障がい者の個別避
難計画を地域防災計画
にどのように位置づけ
ているか。

町長

町の地域防
災計画で
は、自ら避難すること
が困難な高齢者や障が
い者など、避難行動要
支援者ごとに個別避難
計画を策定するとして
おり、対象者について
個別の避難計画の策
定をしているところで
す。

今後は改正された法
律や、国・県から示さ
れるガイドラインに基
づき、計画の見直しや
策定・活用方法の検討
をしていきます。



町政を問う
一般質問

補助金の繰越のあり方は

町長 ⇒ 個別の物件ごとには判断しない

町産材使用新築住宅等支援事業の利用実績

年度	新築	増改築	合計	うち非住宅
平成30年度	7件	5件	12件	
令和元年度	11件	4件	15件	
令和2年度	12件	11件	23件	2件
合計	30件	20件	50件	2件

町長 別表の通り。
問 林業成長産業化、及び地域経済の活性化を図ることを目的として平成30年度から施行されている「町産材使用新築住宅等支援事業」の利用実績は。

町長 本事業は施工主と工務店
問 補助事業において、交付決定時に予想し得なかつた事案が発生すれば引き続き翌年度に事業を繰り越すケースがありますが、同事業においてその適用は。

町長 新型コロナウイルス感染症の拡大による社会経済情勢の低迷と、林産業でも丸太市況価格の下落、取引量の減少があり、地域経済対策の一環で加えました。その後、状況が回復傾向になったことから、今年度は住宅のみを対象としました。
問 昨年度は新築住宅以外の建物も補助対象に加えられていましたが、その理由と昨年度に限った理由は。
町長 新型コロナウイルス感染症の拡大による社会経済情勢の低迷と、林産業でも丸太市況価格の下落、取引量の減少があり、地域経済対策の一環で加えました。その後、状況が回復傾向になったことから、今年度は住宅のみを対象としました。

町長 役場の障がい者雇用状況は令和2年度で法定雇用率2・6%に対し、1・52%となっており、同法で定める雇用率を下回っています。
問 町内の障がい者雇用状況と今後の計画は。

町長 障がい者が役場で働ける環境整備を進める
 町長 ↓ 受け入れ体制整備を進める
問 障がい者が役場で働ける環境整備を進める
 町の障がい者雇用状況と今後の計画は。
 役場の障がい者雇用状況は令和2年度で法定雇用率2・6%に対し、1・52%となっており、同法で定める雇用率を下回っています。

用語 「法定雇用率」とは、障がいに関係なく、希望や能力に応じて、誰もが職業を通じた社会参加のできる「共生社会」実現の理念の下、すべての事業主には、法定雇用率以上の割合で障がい者を雇用する義務があります。

なお、すでにハローワーク南会津と障がい者雇用に向けた協議を開始しているところであり、今後は障がい者の就業支援を行っている団体などとも連携を図っていきます。

法定雇用率

事業主区分	法定雇用率
民間企業	2.3%
国、地方公共団体など	2.6%

高齢者へのスマホ講習会を

町長 ⇒ 支援体制を整えている



問

総務省は、6月から高齢者へのスマホの使い方を教える無料講習会を始めると発表しました。市町村を通じて案内すると思いますが、総務省からの連絡は、

町長

総務省からは、「デジタル活用支援ポータルサイトにて、6月以降に講座などの情報を順次掲載していく」との連絡を受けています。

問

町としてどのように進めていくのか。

町長

総務省の事業とは別に、町独自の取り組みとして、本年度から「まちづくり出前講座」において、スマートフォンのおいて、スマートフォンの利活用に関する講習会をメニュー化し、集落に向いての講習会や役場窓口で常時、支援できる体制を整えています。

今後も引き続き、周知を図っていきます。

高齢者にやさしい町づくりを

町長 ↓ 円滑に通行できるように配慮

問

いつも押しているシルバーカーも一緒に乗れるバスの運行を。

町長

町内の公共交通機関では、シルバーカーも一緒に乗れる環境にあります。

問

まちなかを、杖やシルバーカーを押して歩きやすいよう歩道や縁石などの整備は。

町長

道路、歩道については、建設時に高齢者などが円滑に通行できるよう、配慮し整備しています。また、国道及び県道

問

歩き疲れた時など休憩できるベンチをまちなかに設置しては。

町長

中心市街地活性化の取り組みの中で、関係者と協議を進め必要に応じて国道及び県道については、道路管理者へ要望していきま

町長

考えていません。

問

まちなかに来た時、貸し出しているシルバーカーを設置しては。



国道沿いに設置されているベンチ



町政を問う
一般質問

町発注工事入札の指名は適正か

町長 ⇒ 町要綱に基づき選定

問 入札の際、業者を指名選定する指名委員会
の構成員は。

町長 「南会津町
工事等の請
負契約に係る指名競争
入札参加者の資格審査
及び指名等に関する要
綱」に基づき指名委員
会を設置しています。
構成は副町長、総務
課長、建設課長、農林
課長、環境水道課長の
5名です。

問 本町の格付け
は、福島県の
有資格者名簿と同じか。

町長 本町と県
では格付
け基準が異なってい
ます。
「南会津町工事等の
請負契約に係る指名

競争入札参加者の資
格審査及び指名等に
関する要綱」に基づ
き格付けしています。

木の町コミュニティ館 (仮称)の入札は適正か

町長 ↓ 指名委員会の審議を経て指名

問 建築工事の場
合、設計金額
5千万円以上の工事は
Aランク700点以上
の業者しか入札に参加
できません。

木の町コミュニティ
館(仮称)の工事入札
の指名業者の中に県の
B、またはCランクの
業者が入っているのは
なぜか。
また、県のAランク
業者が指名されていない
のはなぜか。

町長 県の格付け
基準と町の
格付け基準は違いま
す。県でB、Cランク
の業者が町では指名さ
れ、県でAランクの業
者が指名されないこと
もあります。
今回の建築工事の指
名は指名委員会で行っ
ています。

木の町コミュニティ館 (仮称)の設計は

町長 ↓ 地域の相場を踏まえ設計

問 木材の設計単
価は県の単価
を採用しているのか。
地元の相場を反映した
単価か。

町長 木材の単
価は県産、
町産ともに公表され
ている製品単価がな
いので、設計積算時
に地元業者から見積
を徴収し、地元の相
場を反映しています。

問 この工事は特
殊な工事だ
が、発注・加工は間に
合うのか。

町長 地域の製
材所で生
産できる木材製品を
使用して建築するの
で、調達できる予定
です。

コロナ感染症救済事業の検証を

町長 ⇒ 自主的な営業休止と判断



南会津町新型コロナウイルス感染症影響緩和対策給付金

区分	申請件数	交付件数	交付総額
個人	72件	68件	1,006万7千円
法人	36件	36件	1,417万1千円
合計	108件	104件	2,423万8千円

町長

申請件数等は別表。

問

年末にはコロナの沈静化を期待し、民宿・ペンションでは予約受付を止ました。しかし、コロナ感染の状況は悪化、予約した方には断りました。このような中で、町の「南会津町新型コロナウイルス感染症影響緩和対策給付金」の申請件数・総額、及び不交付の内容は。

不交付4件の内2件は、対象月に営業の実態が確認できなかったものです。

ようとする者が伝染病と明らかに認められるときを（中略）除いては、宿泊を拒んではならない」と規定されています。

問

営業できる体制の民宿・ペンションが「営業の実態がない」と判断した理由は。

町長

旅館業法第5条には、宿泊事業者は「宿泊し

自らの判断で、予約の停止、取り消しを行ったものとして不交付しました。

住民に寄りそう除雪支援を

町長 ↓ 町道に準じた除雪はできない

問

だいくらスキー場近くの町道横、私道沿いのペンションは、自分たちで除雪しています。町道に準じた除雪支援の考えは。

町長

その私道は町道認定基準を満たしておらず、町道にはなりません。町が民地である私道を、町道に準じた公費での除雪は適切ではないと考えます。

桧沢川沿い農道の有効活用を

町長 ↓ 河川内の道路整備は困難

問

桧沢川に沿った農道をウォーキングする住民の姿が見られます。判断している帯沢川の一部に道路と高低差の少ない箇所を川底道路として通過できるようにしては。

町長

当該河川は県管理の一級河川であり、町の考えのみで一級河川内の道路整備はできません。



桧沢川沿いにできた農道



室井議長に答申書を提出する山内 政 議会運営委員長と
議会運営委員（令和3年3月9日 議長室にて）

議会運営委員会

山内 政・室井英雄・渡部訓正・
大桃英樹・湯田 哲・菅家幸弘

議会改革について答申を行う

議会運営委員会では、令和元年に議長より諮問を受けて以来、議会改革について調査、研修、協議を行ってきました。このたび、その成果を議長に答申として申し上げます。

その内容は、議会基本条例制定当時盛り込まれていなかった、議会災害対策支援本部設置に関すること。

また、議会議決事件の見直し、予算決算の審議の充実について、議場内でのOA機器の活用についてなどです。

産業建設委員会

渡部訓正、湯田芳博、高野精一、
菅家幸弘

令和3年7月2日（金）、産業建設委員会では、所管事項の現地調査を実施しました。

【建設課】

① 都市計画道路「後原丹藤線」の道路改良工事（完成後の総幅員は16m）

② 松下地区、区画道路整備

③ 本年度から、町営住宅松下団地の道路・水路・建物解体・水道などの一部工事着手

松下団地は、洪水浸水想定区域に基づいた洪水ハザードマップで浸水区域と想定され、敷地全体を1.2m高上

④ 大新田地区、伊南川における南郷橋の上部工架設、今年度中に完了予定

【環境水道課】

① 松下地区、下水管理設工事

② 角生地区、水道配水管等布設替工事

③ 荒海地区、水道配水施設建設工事

※水道施設維持管理経費の節減について説明

【農林課】

① 金井沢地区、農道舗装工事（県営事業）

② 長野地区、鳥獣被害防止複合柵の設置状況

③ 宮本東地区、土地造成中の木の町コミュニティ館（仮称）建設事業

【南郷総合支所】

① 和泉田地区、伊南川の取水工改修工事（県営事業）

② 和泉田地区、沈砂池浚渫工事

【伊南総合支所】

① 久川地区の舗装工事

現地調査所感

現地調査は、13地区で重複は避けました。

① 建設課

区画整理事業箇所は今後、本町のメイン通りとなり、現在の本通りとの関連付けをどうするか検討が必要と考えます。

松下町営住宅改修工事が本年度から着手ですが、町民要望を踏まえ対応願います。

② 環境水道課

水道事業、下水道事業とも、より一層の経営改善が必要です。今後費用対効果を検討し、業務遂行してください。

③ 農林課

有害鳥獣被害は深刻です。今後も各種検討を願います。林業成長産業化地域モデル事業は、本町の基幹産業である林業振興、雇用確保の面からも大変重要です。

④ 支所関係

支所では、地区の要望を受けて対処しているとのこと。今後も地区の声を的確に掴み対処願います。



担当から説明を受ける
産業建設委員

第2回臨時会

令和3年5月14日

令和3年5月14日に令和3年第2回臨時会が開催されました。町からは議案12件が提案され、慎重な審議の結果、全会一致で可決しました。

議案第32号

令和3年度南会津町一般会計補正予算(第1号)

新型コロナウイルス ワクチン接種対策事業に必要な経費で、

集団接種時の医師及び看護師への出務謝金並びに個別接種時の医師会の接種委託料等であり、その財源を全額国庫負担金とするものです。

問

一人暮らしなどで相談する相手がない高齢者の予約について、どのような対策を考えているか。

答

行政連絡員会議などで、区長、行政連絡員、民生・児童委員に予約などの相談を受けていただくようお願いしました。

3件の契約案件を可決

議案第33号

【工事請負契約】

- ◆ 工事名 南会津防災行政無線設備更新事業
- ◆ 工事内容 防災行政無線設備更新一式
- ◆ 請負金額 2億4200万円
- ◆ 工事場所 山口字村上地内ほか
- ◆ 契約の相手方 株式会社カナデンエンジニアリング 東北支店

議案第34号

【物品購入契約】

- ◆ 契約の目的 建設機械購入
- ◆ 契約の物件 除雪ドーザ 1台
- ◆ 14t級車輪式+ロータリー除雪装置(第4次排出ガス規制対策型)
- ◆ 請負金額 3905万円
- ◆ 契約の相手方 日本キャタピラージャパン合同会社 会津営業所

議案第35号

【物品購入契約】

- ◆ 契約の目的 給食配送車購入
- ◆ 契約の物件 給食配送車 1台
- ◆ 請負金額 804万8740円
- ◆ 契約の相手方 福島トヨベット株式会社 南会津店

議案第36号

公の施設の指定管理者の指定について(小豆温泉窓明の湯、小豆温泉花木の宿)

◆施設名

小豆温泉窓明の湯
小豆温泉花木の宿

◆指定管理者となる団体

株式会社DMC
aizu

◆指定の期間

令和3年5月20日
～令和8年3月31日

問

温泉スタンドの再開は。

答

花木の宿に付随している温泉スタンドは、窓明の湯の営業が再開され次第、そちらも早急に再開できると考えています。

議案第37号～議案第42号

教育委員会委員の任命
監査委員の選任
固定資産評価委員の選任

町長から教育委員会委員1人の任命案、監査委員1名、固定資産評価委員4人の選任案がそれぞれ提出され、審議の結果、全会一致で同意されました。

【教育委員会委員】

河原田信弘氏(宮沢)

【監査委員】

舟木隆氏(上中町)

【固定資産評価委員】

大竹康男氏(折橋)

芳賀美恵子氏(福渡)

羽染盛弘氏(宮沢)

芳賀勉氏(大橋)

議案第43号

令和3年度南会津町一般会計補正予算(第2号)

本補正予算は、歳入歳出それぞれ8397万3千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ127億7745万3千円となります。内容は、新型コロナウイルス感染症により事業継続が厳しい事業者への支援金や、星の

郷ホテルの機械など復旧工事請負費を計上しています。

問

星の郷ホテルの浸水対策工事費は、この予算の中含まれているか。

答

再び地下機械室へ浸水のないように、入り口部分の嵩上げ工事を予算の中で実施しました。



表彰される室井議長（写真右）

福島県町村議会議長会
優良町村議会議長会
表彰受賞会

日々の議会活動を評価されて

令和3年6月3日、福島グリーンパレスにおいて、令和3年度福島県町村議会議長会総会が開催され、その席で福島県の優良町村議会として南会津町議会が表彰されました。

【会議録がインターネットで閲覧できます】

南会津町議会の最初の定例会（平成18年第1回）からの会議録を、インターネットで閲覧できますので、ご覧ください。

○令和3年第2回（6月）定例会の会議録は作成中につき、完成次第掲載します。

南会津町議会議録

○会議の様子は、YouTubeでご覧いただけます。

南会津町議会中継

南会津町議会中継【YouTube】



※スマートフォンをお持ちの方は、右記のQRコード読み取りから直接リンクにアクセスし視聴できます。

【表紙の紹介】

しばらくぶりのオープン - 駒止湿原 -

初夏を彩るニッコウキスゲ



ヒオウギアヤメ



ワタスゲを楽しむ家族

駒止湿原が5月30日、約6年ぶりにオープンしました。度重なる災害で道路が寸断されていた旧駒止峠が針生側のみ再開通となりました。撮影時は快晴の中ニッコウキスゲやワタスゲ、ヒオウギアヤメが満開でした。※駒止峠南郷側は通行止めです。お出かけ前に最新の情報を確認してください。

町民の声

南会津町へU・Iターンしてきた方へ、移住されたきっかけや町の魅力をインタビューしました。



糸沢地区国道沿いで直売所を営む 弓田 次男さん(76)

Q Uターンして、何年目ですか？

弓田さん 令和元年10月に帰ってきて、3年目です。

Q お仕事は？

Q Uターンする前は、何をされていましたか？

弓田さん 糸沢地区の国道沿いで、本場キムチをメインにした直売所をしています。

弓田さん 23歳の時にプ

ロゴルファーになり、その後、半導体の製造会社や人材派遣会社を経営していました。

Q Uターンのきっかけは？

弓田さん 実家を守って

いた実姉が亡くなり、先祖を守るために戻ることを決意しました。

Q 日々の楽しみは？

弓田さん 直売所に来る

町内外のお客さんとの会話です。色んなお話が聞けて楽しいです。

Q 現在困っていることは？

弓田さん 買い物や病院

に行くのが、遠くて時間がかかることです。

特に高齢者が病気やケガなどの緊急時の時（心筋梗塞や脳梗塞など）、すみやかに対応できる病院が地元にな

Q 町に求めることは？

弓田さん 地域内

が高齢者ばかりとなり、また、空き家も増えているので、その対策を充実して欲しいです。

Q 最後に一言。

弓田さん 町議会の

議員の方と会って話をする機会が少なく、よく知らない議員の方々も多いです。

議員の皆さんと、もっと気楽に話し合える機会があればいいなと思います。

広報委員メンバーが新しくなりました。

5月にメンバーが変わり、初めての『議会だより』発行となります。

今後ともご愛読のほどよろしくお願いいたします。

議会広報委員会

委員長	室井 英雄	委員	川島 進
副委員長	五十嵐芳道		渡部 訓正
委員	馬場 浩		大桃 英樹

議会を傍聴してみませんか

議会を傍聴する手続きは簡単です。本庁3階の議場傍聴席入り口で住所と氏名を書くだけです。

令和3年第3回定例会

9月10日(金)開会予定

【発行】福島県南会津町議会 【編集】議会広報委員会 【印刷】馬場印刷所

〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字後原甲3531-1 TEL:0241-62-6310 FAX:0241-62-1288

【ホームページ】<http://www.town.minamiaizu.lg.jp/gikai/>